

飲食店における感染対策チェックリストの遵守状況と クラスター発生との関連についての調査

資料5

調査概要

新型コロナウイルスの感染リスクが高いと考えられる飲食店において、国の推奨しているチェックリストによる対策が、クラスターとの関連性があるか、詳細な検証を行うもの。

2020年10月～2021年5月にクラスター（※1）の発生した12施設（和歌山県8施設、岐阜県2施設、沖縄県（宮古島）2施設）及びコントロール群（※2）19施設（すべて宮古島）に対し、有症者・接触・飛沫・エアロゾル感染対策を中心として、計18問の質問アンケート調査を実施。

※1 クラスターは、上記期間中に8人以上の感染者が生じた施設とする。

※2 コントロール群は、同期間中に感染者数2人以下の施設で、クラスターの発生した施設と規模や業務形態が同程度の施設を抽出した。

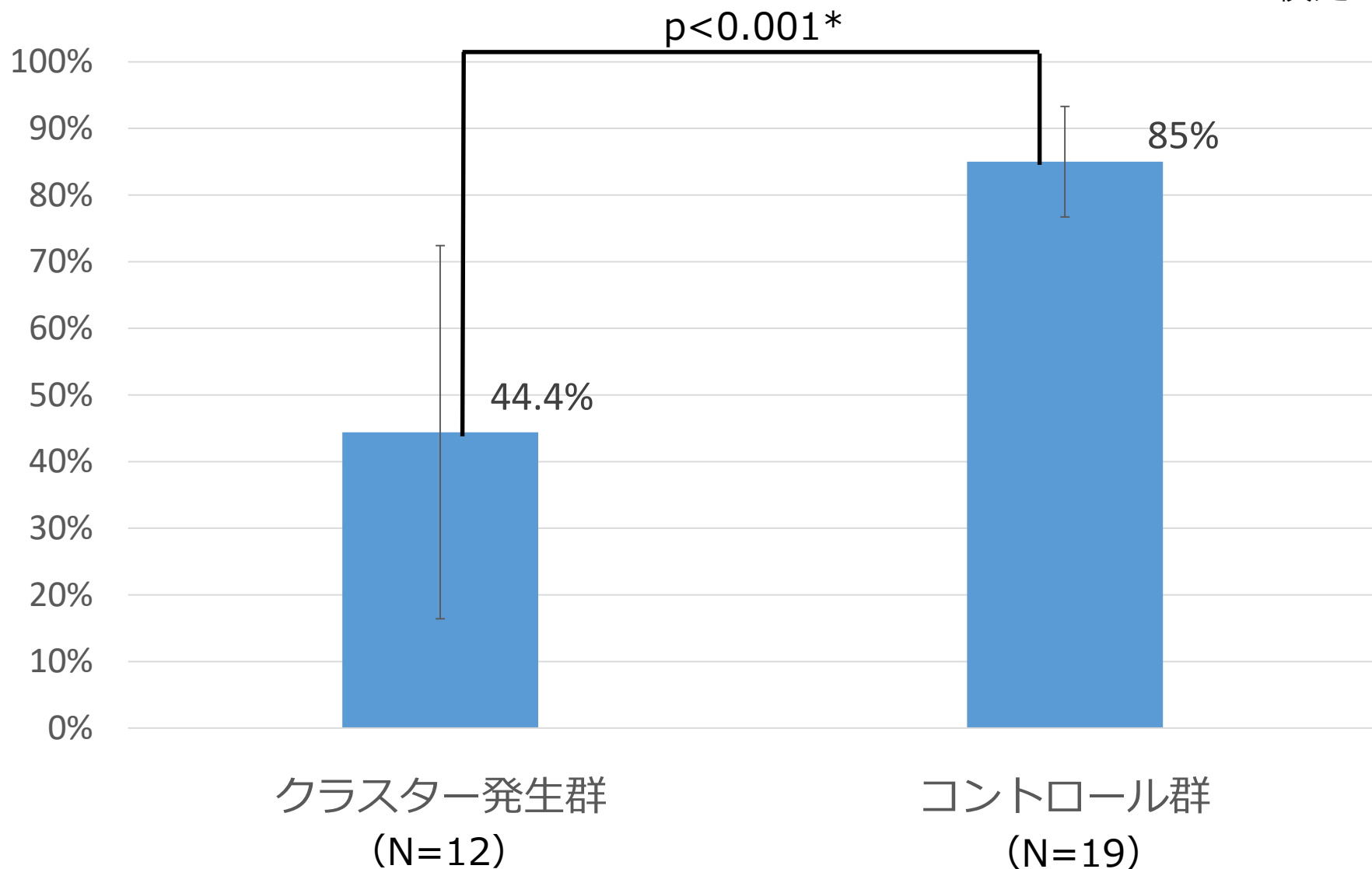
結果・考察

- 感染対策の遵守率は、クラスターが発生した施設で低かった
(遵守率の平均44.4%※) ※ これに対し、コントロール群における感染対策の遵守率の平均は85.0%
 - 遵守率 60%未満：クラスター発生12施設中9施設（75%）
 - 遵守率 80%以上：クラスター発生12施設中1施設（8.3%）
- 飲食店におけるクラスター対策として以下の対応との関連性が高いと考えられる。
 - 他のグループとの間にアクリル板を設置
 - 他のグループとの距離を1メートル以上取る
 - 飲食時以外のマスク着用を促す
 - トイレなどに消毒設備を設置
- その他、就業時の検温、症状がみられる際の検査、手指衛生、マスク着用による接客、定期的な換気など、店舗スタッフ側の対応も有用な可能性が示唆される。1

クラスターの有無における、感染対策の遵守率 (アンケートで回答のあった質問のうち、対策を行っていると答えた割合)

チェックリストの感染対策遵守率

* t 検定



感染対策の遵守率

(アンケートで回答のあった質問のうち、対策を行っていると答えた割合)

遵守率	クラスターの施設中の割合	コントロール群の割合
60%未満 ※	9/12 (75%)	0/19 (0%)
70%以上	3/12 (25%)	19/19 (100%)
↳ 80%以上	1/12 (8.3%)	13/19 (68.4%)

※ 60%以上70%未満の遵守率の施設がなかったため、同区間の値は表示していない

感染対策の遵守率70%以上かつクラスターの発生した3施設でアンケート18項目のうち、該当対策を行えていなかった項目

(実施していた項目/回答のあったアンケート項目数)

アンケート項目	A施設 (17/18)	B施設 (14/18)	C施設 (14/18)
他のグループとの距離を1メートル以上とっている	○	×	×
他のグループとの間にアクリル板が設置されている	○	×	×
屋外を含めて客に喫煙スペースを提供していない	×	×	○
カラオケを提供していない	○	×	×
2方向の窓やドアを常に開けている	○	○	×

【アンケート調査用紙】

※ アンケート項目は、右記の計18問。

※ アンケート調査項目は、2021年4月30日に内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長、厚生労働省生活衛生・食品安全審議官、農林水産省食料産業局長の連名で出された事務連絡を参考にして作成。

※ 各施設でアンケート用紙に記載頂いた上で回収するか、厚生労働省疫学・データ班から該当施設に電話でアンケート調査を実施した。

※ クラスターが発生した施設については、クラスター発生当時の感染対策について調査。

協力：高山義浩先生

(厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策推進本部 参与)

飲食店における感染対策チェックリスト

有症者対策

- 入店者に対して体温測定と体調確認をしている。
- スタッフは就業時に体温測定と体調確認をしている。
- スタッフに症状を認めるときは検査を受けさせている/保健所の指示に従っている/休ませている（スタッフに症状が出たことがない場合は空欄とする）

接触感染対策

- 店内入り口に消毒整備を設置している。
- ビュッフェスタイルでの提供は行っていない。
- 客が入れ替わるタイミングでテーブル等を消毒している。
- トイレなど公共の場に消毒整備を設置している。
- トイレにペーパータオルを設置している。
- スタッフは客が触れた物を扱ったあと手指衛生を行っている

飛沫感染対策

- 他のグループとの距離を1メートル以上とっている。
- 他のグループとの間にアクリル板が設置されている。
- 飲食時以外はマスクを着用するよう客に促している。
- スタッフは常にマスクを着用して接客している。
- 屋外を含めて客に喫煙スペースを提供していない。

エアロゾル感染対策

- カラオケを提供していない。
- 2方向の窓やドアを常に開けている。
- 1方向の窓やドアを常に開けている。
- 窓やドアを開けて定期的に換気している

参 考 资 料

クラスターとの関連性が考えられる感染対策

アンケート項目	クラスターの発生した施設の中で、該当対策を行っていた数 (%)	クラスターの発生していない施設の中で、該当対策を行っていた数 (%)	Pearson χ^2 検定のP値
スタッフは就業時に体温測定と体調確認をしている	6/11 (54.5%)	19/19 (100%)	0.001
スタッフに症状を認めるときは検査を受けさせている/保健所の指示に従っている/休ませている	4/10 (40%)	10/11 (90.9%)	0.040
客が入れ替わるタイミングでテーブル等を消毒している	6/10 (60%)	19/19 (100%)	0.003
トイレなど公共の場に消毒整備を設置している	5/10 (50%)	19/19 (100%)	<0.001
トイレにペーパータオルを設置している	8/10 (80%)	19/19 (100%)	0.043
スタッフは客が触れた物を扱ったあと手指衛生を行っている	6/10 (60%)	19/19 (100%)	0.003
他のグループとの距離を1メートル以上とっている	2/11 (18.2%)	18/19 (94.7%)	<0.001
他のグループとの間にアクリル板が設置されている	1/11 (9.1%)	17/19 (89.5%)	<0.001
飲食時以外はマスクを着用するよう客に促している	4/12 (33.3%)	17/19 (89.5%)	0.001
スタッフは常にマスクを着用して接客している	6/12 (50%)	18/19 (94.7%)	0.004
カラオケを提供していない	2/12 (16.7%)	13/19 (68.4%)	0.005
窓やドアを開けて定期的に換気している	6/10 (60%)	18/19 (94.7%)	0.019

クラスターとの関連性の可能性がある感染対策

アンケート項目	クラスターの発生した施設の中で、該当対策を行っていた数 (%)	クラスターの発生していない施設の中で、該当対策を行っていた数 (%)	Pearson χ^2 検定のP値
店内入り口に消毒整備を設置している	10/12 (83.3%)	19/19 (100%)	0.066

クラスターとの関連性で有意でなかった感染対策

アンケート項目	クラスターの発生した施設の中で、該当対策を行っていた数 (%)	クラスターの発生していない施設の中で、該当対策を行っていた数 (%)	Pearson χ^2 検定のP値
入店者に対して体温測定と体調確認をしている	7/11 (63.6%)	16/19 (84.2%)	0.20
ビュッフェスタイルでの提供は行っていない (※)	10/10 (100%)	17/19 (89.5%)	0.29
屋外を含めて客に喫煙スペースを提供していない	4/12 (33.3%)	8/19 (42.1%)	0.63
2方向の窓やドアを常に開けている	2/10 (20%)	9/19 (47.4%)	0.15
1方向の窓やドアを常に開けている	4/10 (40%)	9/19 (47.4%)	0.70

※ 今調査におけるクラスターの発生した施設の中では、ビュッフェスタイルの飲食店はなかった